



赤嶺 奈津江 議員

ジェンダー教育は どうなっているか

答 人権教育講習会や道德の授業を通して行っている

問 性同一性障害と診断された児童生徒を把握しているか。また、ジェンダー教育の取り組みはどうなっているか。

教育長 診断された児童生徒については、把握している。ジェンダー教育については人権教育講習会など行っている。

問 相談窓口などはどうなっているか。

教育長 学校では、担任や養護教諭・相談員等の職員が相談窓口となっている。

問 ジェンダーについて、いじめも含め相談しやすい窓口を設置してほしいがどうか。

教育部長 児童生徒の相談窓口、居場所づくりは、非常に大事にしていくべきだと考えている。一義的には学校現場だと認識している。話せない場合もある中で、どこに窓口を設置するか、どのように周知するか検討していく。

問 サポート・支援について、対応はどうなっているか。

教育指導主事 サポートチームを作り、管理職が入って相談会をもっている。それを受けて学年では、学年会などで話し合いを行っている。その後、学級指導、学年指導を行う等、きめ細やかな対応ができるシステム作りをしている。

福祉避難所の設置は

問 那覇市・南風原町環境施設組合が蓄電池の設置さえすれば、災害時でも安定した電気の供給ができる。周辺地域への貢献も含め、早期に協議し環境の杜ふれあいを福祉避難所として指定できないか。

副町長 環境の杜ふれあいは環境施設組合、那覇市及び南風原町が大規模災害時等における一時避難所施設として利用する協定を締結している。福祉避難所として指定することは難しい。

北丘小学校体育館と プールの改築を

問 南風原町中期財政計画の中に北丘小学校のプール、体育館の整備がない。この計画は平成30年度から平成34年度までとなっている。最終年度までに北丘小学校のプールと体育館は築40年を迎えることになる。今後どのように対応していくのか。

教育長 南風原町中期財政計画に掲げる事業を最優先に取り組む。その後、年次的に取り組めるよう実施計画で要求する。



水漏れしているギャラリー。ドアの外側は雑草が生えている